

## 海外事務所 主な活動報告（令和5年8月）

## 《ワシントン州事務所》

「加東市交換留学生オリンピア市派遣事業」における加東市交換留学生のオリンピア市役所訪問に同行し、シェリル・セルビー オリンピア市長やカレン・フレイザー元州上院議員（オリンピア市在住で両市の交流を支援）との面談やオリンピア市の若者との交流への支援を行った。

コロナ禍が落ち着き、市町の交流も再開・活性化しつつあるので、当事務所としては、引き続きこのような動きを支援していきたい。

## ＜加東市交換留学生オリンピア市派遣事業＞

○日 程：8月4日（金）

○場 所：オリンピア市役所 等

○参加者：加東市交換留学生オリンピア市派遣参加者

オリンピア市長

カレン・フレイザー元州上院議員 等

※新型コロナウイルスのため、4年ぶりに開催



オリンピア市長との面談

## 《パリ事務所》

8月21日、トルコ共和国・アンカラ市内にてトルコ地震兵庫県義援金の贈呈式が開催され、知事の代理として当事務所が出席し、義援金の贈呈及び兵庫県知事と土日基金理事長による協定書の締結を行った。

2023年2月6日にトルコ共和国南部で発生した地震は、トルコ・シリア両国で5万人を超える死者を出す甚大な被害をもたらした。兵庫県では義援金を募り（2月10日～5月31日）、被災による困窮大学生を対象とした奨学金給付プロジェクトを9月の新学期より開始する。

冒頭、土日基金のサヤン理事長が挨拶に立ち、本県からの義援金に対する謝意に加え、1999年のトルコ・イズミット地震被災地への支援をきっかけに「ひょうごトルコ友愛基金」が設立された経緯や、同基金により過去に実施された奨学金プロジェクト（～2013年）、現在実施中の各種防災教育プロジェクトについての説明があった。式典では、齋藤知事や義援金募集に協力した学生からのメッセージビデオが上映され、会場からは拍手で感謝が示された。

## ＜トルコ地震兵庫県義援金の贈呈式への出席・義援金プロジェクトの協定書締結＞

○日 程：8月21日（月）16:00～20:00

○場 所：トルコ共和国・首都アンカラ 土日基金文化センター

○参加者数：約100名



調印された協定書の披露

## 《香港経済交流事務所》

本県の友好提携先である中国広東省の広州市でJNTO広州事務所が開催した現地旅行会社向け訪日セミナーにおいて、「ひょうごフィールドパビリオン」のPRを行った。

JNTOは、中国からの訪日インバウンドの回復を目指し、北京、上海、重慶、広州の各地で現地旅行会社向けセミナーを順次開催した。今回の広州はその最終回で、8月10日に中国政府が日本を含む78か国・地域への団体旅行制限を解禁した直後となったことも相まって関心を集め、華南全域から旅行会社30社が参加した。

当事務所は、6月にJNTO広州事務所からセミナーのテーマを「大阪・関西万博」「地方誘客促進」とする提案を受けて以来、県万博推進課と連携して準備を進め、広州在住の本県元国際交流員が「Our Field, Our SDGs」のコンセプトや主要な取組事例等を紹介した。



「ひょうごフィールドパビリオン」の紹介

＜JNTO広州事務所主催セミナーにおける「ひょうごフィールドパビリオン」のPR＞

- 日 程 8月22日（火）
- 場 所 広州花園酒店
- 参加者 華南地域の旅行会社30社